

かの
kai no tenchi
天地

Chikai no tenchi

静岡・掛川市



はつらつと地域広布に走る佐藤さん



無・来を亡ゆく間か校

地域への熱い思いを胸に

アーティスト
以来、学会

「東京出身」「アメリカの大学卒業」という経歴で、社内から注目された。若松

抜けた。3年後、じんましんは完治した。

弘教を美らせた。
現在、地域の消防団の員としても活躍する佐藤さん。「自らの姿を通して、地域に学会理解の輪を広げていきます」



正義の連帯を広げる掛川青年部の友が、東海の名城・掛川城の前で（15日）

天下一 正義の太陽

A photograph of Mount Fuji at sunset, showing its iconic snow-capped peak against a sky filled with orange and pink clouds. In the foreground, a modern, multi-arched bridge spans a river, with some lights visible on it. The landscape is a mix of green fields and distant buildings.

に位置する。北部は南アルプスの山々が占め、南部は遠州灘に面した砂浜海岸が広がる。

戦国時代に、掛川城、^{高野}天神城、横須賀城の三つの城が築城され、その後、城下町として発展。東海道沿って、掛川と日坂の宿場町が栄え、海上交易の中継地の役割も果たした。

全国有数の茶の生産量を誇り、メロンやイチゴの栽培も盛ん。葛布と呼ばれる葛の繊維を織り上げた布は、インテリア用品にも活用されている。

毎年10月には、掛川駅周辺市街地を中心に「掛川

は祭り一色染まる。この「押川祭」で、地域の子供たちに和太鼓の教えていたのが、佐藤宏さん（川上創園、男子部本山部）だ。

「祭の開幕の方々は、地域への思いが熱く、エモリギッシュな人が多い。皆さん手を振ながら、地域に貢献していきたい」と語るが、自分が人間関係をつくるのが自然の出でた世界に閉じこもる性質があった。そんな気負を変えていた。そんな時に友人から本部幹部の中継行事に誘

夕日に染まる威風堂々の富士。池田先生が新幹線の車中からカメラに収めた(2007年11月)

朱子の兵範論

も刻まれた年の事である。
1971年（昭和46年）
11月10日、清水市（当時）
鉛筆記念体育館で、池田
生が出席しての記念撮影会
が開催された。「静岡日
報」の源流である。
約4000人の同志が
つた撮影は、5ヶ月以上

掛川の友は、「あの11月を忘れない。それは、81年(同56年)1月30日、池田先生が掛川市を初めて訪れた日である。

静岡には「正義の闘魂」
生の指導根本に進んでい
記念撮影会にも参加。師の
激励に「御書根本」「先生
の御書根本」に進んでい
流中の美誠を全国に先駆け
て示していく使命がある。
仲よく、信心からほと
ばる道程の明暗さをも
つて進んでいた。同志が持ち寄
た特産品が展示されてい
た。このコーナーに足を運
んだ池田先生は、机上に置
かれた色紙にしたためた。
太陽。この二字を、
友は胸中深く刻んだ。
日興上人は熱原の法難を
戦時中、牧口先生は軍部
の彈圧によって、伊豆・下
田で逮捕された。呉田先
生、池田先生は恩讐の謀略
と戦ってきた。
数々の大難が襲い起つ
てきた地であるかねえ、
静岡は、あらゆる点で
機知的な國士となり、妙法
を取り、方々感の励まし
を送る続けた。
「静岡は、あらゆる点で
機知的な國士となり、妙法
の御書を全国に先駆け
て示していく使命がある。
仲よく、信心からほと
ばる道程の明暗さをも
つて進んでいた。同志が持ち寄
た特産品が展示されてい
た。このコーナーに足を運
んだ池田先生は、机上に置
かれた色紙にしたためた。
太陽。この二字を、
友は胸中深く刻んだ。
日興上人は熱原の法難を
戦時中、牧口先生は軍部
の彈圧によって、伊豆・下
田で逮捕された。呉田先
生、池田先生は恩讐の謀略
と戦ってきた。
数々の大難が襲い起つ
てきた地であるかねえ、
静岡は、あらゆる点で
機知的な國士となり、妙法
の御書を全国に先駆け
て示していく使命がある。
仲よく、信心からほと
ばる道程の明暗さをも
つて進んでいた。同志が持ち寄
た特産品が展示されてい
た。このコーナーに足を運
んだ池田先生は、机上に置
かれた色紙にしたためた。
太陽。この二字を、
友は胸中深く刻んだ。
日興上人は熱原の法難を
戦時中、牧口先生は軍部
の彈圧によって、伊豆・下
田で逮捕された。呉田先
生、池田先生は恩讐の謀略
と戦ってきた。
数々の大難が襲い起つ
てきた地であるかねえ、
静岡は、あらゆる点で
機知的な國士となり、妙法
の御書を全国に先駆け
て示していく使命がある。
仲よく、信心からほと
ばる道程の明暗さをも
つて進んでいた。同志が持ち寄
た特産品が展示されてい
た。このコーナーに足を運
んだ池田先生は、机上に置
かれた色紙にしたためた。
太陽。この二字を、
友は胸中深く刻んだ。
日興上人は熱原の法難を
戦時中、牧口先生は軍部
の彈圧によって、伊豆・下
田で逮捕された。呉田先
生、池田先生は恩讐の謀略
と戦ってきた。

天下一 正義の太陽

弘教が裏返しま
た」と気苦労した
ばかりで、先生は「すご
かったね」と、
奮闘をたたえ
どこまでも「師
と語った。
早川さんは、
河園が、今日の
力は、生の動かしにほ
んと力を込め
る。2年前、前立
つかった。だが
力を証明してみ
ぬ、懸命に祈り、
祈りにも専念し、
消滅。今、尋ね
ながら、広布の
ける日々だ。
関根恵子さん
県、園副婦人部
の掛川訪問の場
で撮影撮影、
なつできません
などできません
原告は、71年

「いね」「よ
何度も友の
『学会は
第』だよ」
—当時の駿
ように発展
この時の先
かなりませ
た。
眼が見
、「信心の
せる」と決
続けた。治
がん細胞は
観察を続け
最前線を駆
（遠州創価
長）も、師
に集った。
でしてこた
忘れるひと
」
8月21日、

静岡での師との出会いだ。この時、先生は開祖さんのお子様の「お嬢様」(お嬢さん)とお嬢様の「お嬢様」(お嬢さん)を「お嬢様」(お嬢さん)とお嬢様の「お嬢様」(お嬢さん)へと期待を寄せた。當時、社会人の目。いつ法への理解も浅かったが、一人一人の成長をからう頼んで、先生の姿。池田先生が「人生の師」として進んでいたと決めた。

医師から手術を告げられた。“自分には、まだ果たさなければならない事が多い。広布の使命がある”。必死に祈り、手術は無事に成功。その後の治療で快方に向かい、完解を勝ち取った。『これからも、功德の実話をもつて、先生にお伝えしていく』——そう語る関根さんの胸には、「実話を示す人」との女子部時代の誓いが輝いている。